　　　　　　　　　　　　2021年5月27日

(一財)大阪科学技術センター

第141回OSTEC講演会 開催のご案内

＜主催：(一財)大阪科学技術センター・大阪国際サイエンスクラブ＞

「リチウムイオン電池が拓く未来社会」

　2019年ノーベル化学賞を受賞されました旭化成株式会社　名誉フェローの吉野彰さまは、軽量かつ高出力で、繰り返し充電して使えるリチウムイオン電池の研究、開発に携わってこられました。小型で高性能な充電池であるリチウムイオン電池は、スマートフォンやノートパソコンなどの携帯型電子機器を急速に普及させ、情報技術社会の発展に大きく貢献されました。また、電気自動車にも使用され、化石燃料に頼らない社会の実現に向けた功績も高く評価されています。本講演会では、自身のご研究や受賞されるまでのご苦労、そしてリチウムイオン電池から考える今後の社会などについてご講演頂きます。

是非この機会に皆さまのご参加をお待ちしています。

記

１．日　　　時：2021年6月9日（水）16時00分～17時30分

２．開催形式：Zoomによるオンライン聴講

　　　　　　　　　　※お申込みいただいた方に後日、オンラインへの視聴用URLをe-mailでお送りいたします。

※オンライン参加が出来ない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

３．演　　　題：リチウムイオン電池が拓く未来社会

４.　講 演 者：旭化成株式会社　名誉フェロー　吉野　彰　氏

５．定　 員：約250名（先着順で定員になり次第、締め切らせていただきます）

６．参加費：OSTEC賛助会員は、無料

OSTEC賛助会員以外は1名あたり2,000円（消費税込）

※当財団の賛助会員のご確認は下記のＵＲＬをご確認下さい。

<http://www.ostec.or.jp/pln.html#list>

７．振 込 先：OSTEC賛助会員以外でオンライン参加のお申込の方は、お申込みいただいた後、

請求書のご送付または振込先をご連絡いたします。

８．お申込み：裏面の申込書欄に必要事項をご記入の上、E-mail でお申し込み下さい。

また、同内容をFAXでお送りいただいても結構です。

９．申込み締切：2021年5月31日（月）

(定員に余裕がある場合は〆切以降でも受付いたします。下記にお問い合わせください。)

10．お問合せ先：（一財）大阪科学技術センター　総務部　黒田、今村

　　　　　　　　　　　　　TEL:06-6443-5316　FAX:06-6443-5319

E-mail: kikaku-event@ostec.or.jp

以　上

E-mail: kikaku-event@ostec.or.jp

（または、ＦＡＸ：０６－６４４３－５３１９　今村 行）

定員になり次第、締め切らせていただきます。(申込受付5月31日(月)まで)

6月9日(水)　第141回ＯＳＴＥＣ講演会（講演のご案内）参 加 申 込 書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 社名・団体名： | | | | |
| 賛助会員企業・賛助会員団体(参加費：無料)\*賛助会員企業・賛助会員団体は、どなた様でもご参加できます。  賛助会員以外(参加費：2,000円（消費税込）)  ※いずれかに✓をお願いします。 | | | | |
| 所在地：〒  ＴＥL：（ ） ― ＦＡＸ：（ ） ― | | | | |
| 所　　属 | 役　職　名 | 氏　名（フリガナ） | E-Mail | 参加形態 |
|  |  |  |  | オンライン |
|  |  |  |  | オンライン |
|  |  |  |  | オンライン |
|  |  |  |  | オンライン |
|  |  |  |  | オンライン |

\*5名以上のお申し込みでも結構です。

\*ご連絡頂いた個人情報は、本事業に関する申込みの受付、ご連絡及び当財団に関連する講演会・見学会のご案内

以外には使用致しません。



～　講師ご略歴　～

1948年大阪府生まれ。1972年京都大学大学院工学研究科石油化学専攻修士課程を修了。

同年旭化成株式会社に入社し、主として機能性高分子等の研究開発業務に従事。

1981年から新型二次電池の研究に着手し、1985年にリチウムイオン二次電池を発明。

1992年に東芝との合弁会社株式会社エイ・ティーバッテリーの設立に携わり、リチウムイオン

二次電池を事業化。この業績に対し国内、国外の団体から多くの賞を受賞し、2004年度には

紫綬褒章、2013年にロシアのGlobal Energy Prize、2014年に米国のNational Academy

Charles Stark Draper Prizeを受賞。2019年12月、スウェーデン王立科学アカデミーから

ノーベル化学賞を受賞。

現職： 旭化成株式会社　名誉フェロー

産業技術総合研究所 GZRセンター長

技術研究組合リチウムイオン電池材料評価研究センター理事長

名城大学終身教授

九州大学栄誉教授

工学博士